

先輩職員からのメッセージ (税務職員試験採用職員)



谷口 夢未 (Yumemi Taniguchi)

札幌南税務署 法人課税第3部門
平成23年採用

| | |
|----------------|-----------------|
| H23. 4月～24. 3月 | 普通科研修 |
| H24. 3月 | 札幌南税務署 法人課税第1部門 |
| H25. 4月～25. 6月 | 初任者基礎研修 |
| H26. 7月 | 札幌南税務署 法人課税第6部門 |
| H27. 7月 | 現職 |

※ 所属は平成28年1月現在です。

現在のしごと

私は現在、法人課税部門に所属し、法人税、消費税及び源泉所得税の調査を行っています。会社に赴き、帳簿書類等から適正に申告されているかを確認する仕事です。訪問する会社の業種・業態を把握することはもちろん、日々変化する社会情勢や景気動向を敏感に感じ取ることも重要になります。

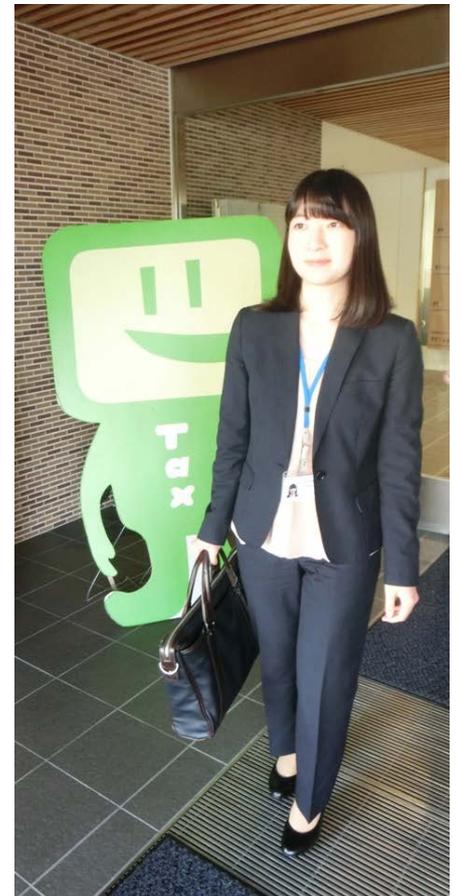
また、納税者と直接話す機会が多いため、丁寧な対応、分かりやすい説明を心掛けています。

税法や幅広い知識を身に付けるため、上司や先輩職員にご指導を頂いたり、各種研修制度を利用し、日々の自己研さんに励んでいます。

志望した動機

父が税務署からもらってきた採用案内のパンフレットを見たのがきっかけでした。税務署がどんな仕事をしているのか、どんな役割を担っているのか、知らないことが多かったのですが、法人税や所得税、消費税等の国家財源となる税金を正しく申告し、納税してもらうという重要な役割を担っているところだと知り、とても興味が湧きました。

また、採用されて1年間は税務大学校で簿記や税法を学ぶことができるということだったので、様々な知識を習得しつつ、自分を高め、成長していける職場なのではないかと感じ、志望しました。



国税を目指す後輩へのメッセージ

税務署は「適正公平な課税」の維持をするための大事な役割を担っており、納税者に適正に申告してもらうための指導を行うなど、正義感と責任感を持って日々仕事をしています。

国家財政を支える大事な役割を担う一員として、活躍できるとてもやりがいのある職場です。

正義感が強い方、やる気に溢れる方、ぜひ国税の職場を目指し、私たちと一緒に働いてみませんか。